

進修館だより 交流マップ

進修館だよりを通じて交流させていただいている皆様をマップに掲載していく形でご紹介します！



■ スポット紹介 山崎山

新しい村、ほっつけ田に隣接する雑木林。いわゆる「山」とは違って、人々の生活に寄り添い豊かにする自然あふれる里山です。古よりこの地に住む人々は愛情と敬意を込めて山崎の「ヤマ」と呼んでいたそうです。

■ 町外の皆様

- ・(株)彩和とらすとサービス(白岡市小久喜)田新井
- ・日の出(幸手市中)
- ・象設計集団 東京事務所(東京都狛江市)

■ 配布などご協力頂いているの方々

- ・カンパニーヒュッケ(春日部市)
- ・ふれあいクラブ(宮代町宮代台)

■ 進修館だよりで交流させていただいている自治会をご紹介します！(50音順)

- | | | | | |
|----------|---------|-------------|-----------|----------|
| ・内野 | ・新中町会 | ・中央第2町会 | ・宮代学園台自治会 | ・和戸3丁目 |
| ・笠原2丁目町会 | ・新道三区町会 | ・東条原自治会第1地区 | ・宮代台自治会 | ・和戸4丁目1区 |
| ・川端一区自治会 | ・新道第一町会 | ・東条原自治会第2地区 | ・柚の木二区自治会 | ・和戸4丁目2区 |
| ・川端二区自治会 | ・新道第2町会 | ・姫川二区自治会 | ・和戸1丁目町内会 | ・和戸5丁目地区 |
| ・川端三区自治会 | ・辰新田町内会 | ・宮代1丁目1町会 | ・和戸2丁目1 | |
| ・逆井地区 | ・中央第1町会 | ・宮代1丁目第2町会 | ・和戸2丁目2区 | |



Community Center Shinsyukan

進修館だより

2022
3
月号

■ 進修館で提供している情報

進修館には、宮代町の様々な情報が集まっています。それらのチラシやブックレットなどを館内各所に配架しておりますので、是非ご利用ください。



【宮代町の公共事業に関する情報】

- ・広報みやしろ
- ・みやしろ議会だより
- ・パブリックコメント
- ・子育て支援センターの情報
- ・衛生組合だより
- ・家庭ごみ・資源物収カレンダー
- ・宮代町町内循環バス運行時刻表

【進修館百貨店の情報】

- ・進修館内で開催されるイベント・講座
- ・進修館外で行う進修館主催の企画

【催し物などのお知らせ】

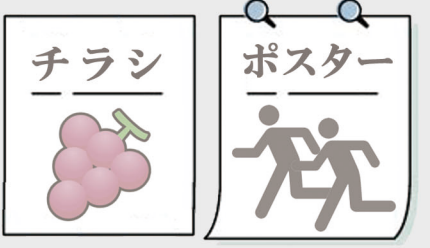
- ・宮代町内で開催されるイベント・講座
- ・サークルなどのメンバー募集
- ・宮代町外の催し

進修館では、チラシ・ポスターの配架申込を受付けています。

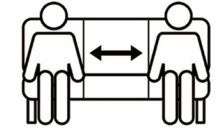
＜配架できるもの＞

- ・町内外で開催される非営利の催し
- ・町内で活動する非営利団体のメンバー募集

※進修館施設で開催される場合は、営利目的の催しなども配架できます。配架の申込、お問合せは下記受付まで。



SOCIAL DISTANCING



進修館をご利用いただく際は、以下についてご協力をお願いいたします。

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・手指のこまめな消毒をお願いします。
- ・発熱、体調不良の方はご利用をお控えください。
- ・来館者同士の距離を確保し、三密を避けるようご協力をお願いいたします。

進修館だより 2022年3月号(第12号) 第1版: 2022/02/20 発行

発行元: 宮代町立 コミュニティセンター進修館
(指定管理者: 特定非営利活動法人 MCAサポートセンター)

住所: 〒345-0822 埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-1-1 TEL/FAX: 0480-33-3846

URL: <https://www.shinsyukan.or.jp> E-mail: info@shinsyukan.or.jp

みんなの広場から

2階ロビー一階敷側に開放されている「みんなの広場」の担当者が様々な情報をお届けします！

こんにちは。みんなの広場です。

～お話で憩いのひと時を～ 参加申し込み不要 参加費無料

宮代を歩きながら 見つけた野鳥たち

日時
3月25日(金) 祝日14時
15:30

場所
進修館2階「みんなの広場」
お話し：千葉庄一さん

進修館「みんなの広場」での小さなイベントは、憩いのひと時を過ごすための場として今後も大切にしていきたいと考えています。ふるさとの自然を大切にし、自然と共生する環境づくりを目指します。

宮代町立コミュニティセンター 進修館「みんなの広場」
電話：0480-33-3846

この場はマナーを守り、静かに過ごしてください。また新型コロナウイルス感染症拡大により、中止になる場合があります。

2月号でお知らせした「お話しで憩いのひと時を」の第1回目「宮代を歩きながら見つけた野鳥たち」は、コロナ蔓延防止措置の実施のため、延期いたしました。改めて下記の日程で開催いたしますので、お気軽にご来場ください。

～お話で憩いのひと時を～
宮代を歩きながら見つけた野鳥たち お話し：千葉庄一さん

日時：2022/03/21（月・祝） 14：00～15：30
場所：コミュニティセンター進修館 2Fロビー「みんなの広場」
参加：申し込み不要・参加無料
問合せ：TEL 0480-33-3846 進修館「みんなの広場」担当

また、利用者懇談会を開催します。今回のテーマは「みんなの広場」。スタッフから広場設置の経緯をお伝えするとともに、みんなの広場でこんなことをしてみたい、など、利用について皆さんのご意見をうかがいながら、交流を図ります。



利用者懇談会 テーマ「みんなの広場」

日時：2022/03/12（土） 13：00～14：30
場所：コミュニティセンター進修館 2Fロビー「みんなの広場」
参加：申し込み不要・参加無料
問合せ：TEL 0480-33-3846 進修館「みんなの広場」担当

進修館施設長 根岸より

進修館の施設長・根岸が、読者の皆様が進修館を利用する際に役立つ情報やお知らせなどをお届けします！

今回は進修館施設の改善についてご案内します。

最初に、和室と茶室は畳敷きで多くの皆様にご利用いただいています。畳は日本の独特の文化でもありますが、日本の気候にマッチした、すぐれた機能を持っています。最近はいわゆる「和室」が少なくなってきたと聞きますが、その優しい風合いを大切にしていきたいと思えます。

その畳ですが、長くご利用された為に傷みが目立つ様になりましたので、このたび新しく張り替える事になり、1月末に終了しました。井草の匂いが漂う「和室・茶室」を是非ご利用下さい。

次に集会室ですが、遮光カーテンを取り付けました。外からの光を避けたい展示やプロジェクター利用でお部屋を暗くしたい場合、イベントの更衣室などにご利用下さい。お待ちしております。



皆様からの声をお届け！

東武動物公園駅西口周辺の8つの町内会から成る八町会連合会。その会長の青木照雄さんにお話を伺いました。

780戸近くの会員を擁する八町会連合会は、祭りや敬老会・集会所の運営・資源回収など、コロナ前から活発な地域コミュニティ活動を展開しています。その8つの町内会のまとめ役を務める会長の青木照雄さんに、進修館の印象の他、地域での活動で心がけていることなどのお話を伺いました。

質問1 「青木さんから見た進修館の印象は？」

- ・ほかのまちから人が来た時に必ず連れていく場所。都内から来た人などは「こんなすごい建物があるの!？」と言って驚く。これだけすごい建物がある場所は他にはない。宮代町の誇りだし、古い雰囲気が残っているのは、とてもいいと思う。
- ・その反面、音響の悪さやイスが固いことなどは弱点。小ホールを音楽の発表会で使うことがあるが、いい音楽が聴けるからと言ってきてくれるお客さんも1時間くらいすると「早く帰りたいな」と思ってしまう。これではお客さんが逃げてしまう。また、「冷たい・暗い」という印象もある。

質問2 「今後の進修館に、どのようなことを期待しますか？」

- ・例えばイスに貸布団を置いておくなど、お客様が来た時に何をしたら喜ぶかを考えて、変えていくことが大切。お金をあまりかけなくても、お客様に振り向いてもらうための、例えば温かいおもてなしを工夫する等いいと思う。その工夫によってお客様の心が温かくなれば「もう一度行きたいな」と思う。
- ・グッズを作ったり、進修館の沿革や館内で行われていることなどを、ストーリーを持たせて、来る人に見えるように演出する。特にピークエンドの法則を取り入れる。また、楽しいことをやっている、という雰囲気が伝わるようにする。そうすることで、進修館がもっと評判になって「進修館、宮代にあり」とアピールできると思う。



「進修館のことを思ってくれる『信者』をたくさん作らなきゃ!」と言ってくださった青木さん。「信者」という字は「儲ける」という字につながると教えてくださいました。その原点は、少しずつ「儲けること」を積み上げなさい、と言ってきています。そして青木さんは、進修館の「ファン」になってくださいました。ありがとうございました!



青木さんが生まれ育ったのは、新しい村がある山崎のあたりとのこと。当時は見渡す限り「ほっつけ田」のような田んぼが広がっていたそうです。

開口一番「仕事は遊びだよ!」とおっしゃる青木さん。地域での活動でも、いかに楽しいことをちりばめるか、参加する人が楽しくなるようなストーリーがあるか、ということに心掛けているとのこと。

63歳で勤め先を退職してから、「地域を知るにはまず人を知ることから」と、様々な人に行き交ったという青木さん。直接会って話をし、その人からの紹介で新たな人にまた会って…と、3年かけて宮代町中を歩いて築き上げた人との関係が、いまの地域活動を強く支えているのだと感じられました。

また、伺ったご自宅には青木さんの信条「心想事成」という言葉が掲げてありました。「こうありたい」ということを強く心に描き行動することで事は実現するという意味ということです。青木さんの強くしなやかな生き方そのものだなあ、と感じました。

